

私を変えてくれた場所

北海道教育大学釧路校 学校カリキュラム開発専攻

外国語研究室 3年 長尾 笑麗奈

留学先：オーストラリア シドニー工科大学（2019年2月～2019年7月）

私は、およそ半年間、オーストラリアにあるシドニー工科大学に交換留学をしていました。オーストラリアは様々な国の人が集まる場所であり、異文化に興味がある私にとって最適な場所でした。また、私は今まで一度も日本を離れたことがなかったため、海外へ行くことで日本では感じられないことや考え方に触れ、広い視野を持つことができれば、将来教員になった時、より柔軟な考え方を持って子どもたちと接したり、学校づくりをしたりすることができるであろうと考えたため、留学に行くことを決めました。

大学では、Australian Language and Culture Studies Program を受講し、オーストラリアのメディアや仕事についての学習を通して社会や文化を学び、英語力の向上に努めました。授業の内容理解に問題はありませんでしたが、先生から課題やプレゼンテーションの評価をいただくたびに、自分の英語がまだまだであるということを知っていき、ショックと同時に改善のためにすべきことを考える機会を得ることができました。また、大学に日本の文化に興味がある人が集まるサークルがあり、私はそのサークルに所属していました。そのサークルには日本語を学びたい人のための日本語クラスがレベル別に設けられており、私はボランティアで初心者クラスを教えていました。大学生を相手に教えるのは初めてでしたが、日本の大学で学んできたことも生かされる場面があり、日本ではなかなか経験できないことであったため、教員を志す者として素晴らしい機会を与えてもらいました。

オーストラリアでの生活は、全てが新鮮で、毎日が目まぐるしく進んでいきました。一日一日を無駄にしないようにするため、寮やサークルのイベントは基本的に参加し、大学の授業がない日も必ず外出をして、何らかの形で英語を聞く、話すように意識していました。2～3月の頃は、友達を作るという壁以前に、英語を使って会話をするという壁があり、誰かと会話をするたびに酷く緊張し、頭が真っ白になりながら何とか会話をしていました。大学での授業、日々の生活、友人との関わり、全てを経て沢山のことを学ぶことができました。まず、失敗を恐れないことの大切さです。私は今まで、間違いや失敗を避ける場面が多くあり、その結果、自分の思いを上手く表現できない、大きな挑戦をすることができないなどということが起きてしまいました。ですが、留学してからは、せっかく英語を沢山話すことのできる環境があり、チャンスが散りばめられているのに、全てを逃してしまうのはもったいないと思い、間違ってもそこで学んで次に生かせば問題ないから、とにかく自分の思いを自分で伝える努力をしました。間違えて、失敗して、悲しかったことや悔しかったことも沢山ありますが、間違えたからこそ覚えられたこともあり、今はいずれも一切後悔していません。

英語を流暢に話すことができるわけではないですが、聞くことも話すことも、少しずつスムーズになっていきました。私が将来教員になった時も、間違いや失敗は悪いことではないということを子どもたちに伝えていきたいです。

さらに、何事も自分で解決する力も重要であると感じました。人は一人では生きていけないことは存じていますが、オーストラリアには家族も日本の友人もいません。日本語も通じません。授業に関しての小さな選択の時も、生活に欠かせない経済面に関する問題も、その場には自分しかいないため、自分でどうにかしなければなりません。自分を守るのも自分です。慎重派で優柔不断の私にとっては苦しい場面もありましたが、成長できる良い機会であったと思います。

そして、自分自身をよく知ることができました。それは様々な場面にありましたが、例を挙げると、英語力向上についての場面です。授業には他の大学から来た日本人もおり、各人が持つレベルも様々であったと思います。そのため、自分より流暢に話す人を見て、自分も負けるものかと他人と比べることでモチベーションを上げようとしていました。しかし、自分の性格から、他人と比べるということは逆効果でした。自分は他人と比べるより、昨日までの自分と比べる必要があると分かりました。留学前にはこのような経験はなかったため、自分を新たに知ることができました。

このおよそ半年間、苦しいこともありましたが、留学をすると決めて、オーストラリアで生活をして、本当に良かったと感じています。日本で出来ないことを経験し、日本で見られないものを見て、日本で出会えない人と出会い、日本で感じられないことを感じる事が出来たこの半年間は、間違いなく一生の宝物になり、これから数えきれない場面で役に立つであらうと思います。様々な面で私を変えてくれたオーストラリアに、本当に感謝しています。留学をしようか迷っている方がいるならば、私は行くことをお勧めします。渡航前は不安も沢山ありますが、留学に行くという大きな決断をできたあなたなら、きっと大丈夫です。応援しています。



←私と同じように、UTSに半年間の交換留学でドイツやアメリカから来た友達とTaronga Zooに行ったときの一枚です。



メルボルン旅行です。UTSで知り合ったメルボルン出身の友達が、メルボルンを案内してくれました。



左…サークルで知り合った友達に誘ってもらい、Botanic Gardenでピクニックをしました。
右…香港から交換留学に来ていた友達とLong Jettyへデートトリップに。お気に入りです！